



現役生応援 プロジェクト！

ゲスト一覧／全校生徒篇

佐賀県内を拠点に活躍されているゲストを招き、唐津市（地方都市）に生まれ育ったことを『強み』として、どのように将来に生かせば良いか、その具体的な方法やこれから選択する進路について学ぶ機会を提供します。

『佐賀さいこう！』とは何かを先人たちに学び、進路選択の一助を目指します。

佐賀県立唐津東中学校・高校のみなさんへ

唐津くんちをはじめ伝統や文化、歴史を大切にしてきた唐津のまち。

そこには、どんな時代にあっても、人が人と思う、人がふるさと思う、脈々と受け継がれてきた熱い思いや心意気が、深く根付いているように思います。

かつてこの地で学び、夢を描いた先人たちが、思い思いの力で新たな時代を創りあげていったように、この素晴らしい地で学ぶ皆さんもまた、

自分の夢に向かって真っすぐに、この時を、駆け抜けてほしいと思います。

どこまでも広がる皆さんの可能性を信じて。

唐津さいこう！佐賀さいこう！



佐賀県知事

山口 祥義（よしのり）

プロフィール | 東京大学法学部を卒業後、旧自治省入省。内閣安全保障・危機管理室では災害現場の最前線を指揮。過疎対策室長として過疎問題に正面から取り組み、秋田県、鳥取県、長崎県など地方自治体での豊富な経験を有す。JTBB総合研究所、ラゾビーW杯2019組織委員会、東京大学教授など民間などでも活躍。2015年1月佐賀県知事に就任（現在2期目）

佐賀県立唐津東中学校・高校のみなさんへ

「佐賀の歴史は日本の財産」。幕末・維新期に佐賀から羽ばたき、近代日本の礎作りに大きな功績を残した佐賀の偉人たちには、不思議にもひとつの傾向があります。学の独立を目指し早稲田大学を作った大隈重信、敵味方なく傷ついた者を救う「日本赤十字社」を作った佐野常民、そして、法の下で富める者も貧しき者も平和に暮らす世を作った初代司法卿・江藤新平など。

彼ら「佐賀の八賢人」の行動の源に共通してあったものを、この歴史寸劇から感じ取って下さい。（プロデューサー／脚本 桜井篤）



プロフィール | 佐賀の歴史と誇りを後世に伝える歴史寸劇ユニット。佐賀城本丸歴史館で毎週日曜日、一日5回の全24話を週替わりで無料上演。今年10周年を迎える。のべ観客数85000人。第一回佐賀県「県の魅力発信特別賞」受賞団体。（一社）

魅力発掘プロデュース協会所属団体

幕末・維新 佐賀八賢人
おもてなし隊